

英語特別クラス

英語特別クラスは、英語I～IVを選択する新入生に「英語プレイスメントテスト」を実施し、スコア上位者のうち希望者30名ほどが入ることができます。1年次後学期、2年次にも追加募集があります。

目標 英語でコミュニケーションする力を養い、自己表現力に磨きをかける

- POINT**
- ▶ 英語力を伸ばして留学を目指す
 - ▶ 日本を外から見ることで自分の世界を広げる
 - ▶ 留学を通し将来の夢を見つける
 - ▶ 新しい自分になるための推進力にする

特徴 通常日本語で行われる講義を「英語で」受講することが可能
講義だけでなく、教員と学生の日常会話も英語を基本としています。

- POINT**
- ▶ 1～2年生各30名程度の特別クラス
 - ▶ TOEFL ITP®に特化したクラスも受講(週1コマ)
 - ▶ 交換留学生と同じクラス

講義紹介 英語特別クラスで受講する特徴的な講義をピックアップして紹介

▶ 特殊講義 I

英語でのプレゼンテーションテクニックや方法論を学びます。ニュースや時事問題からテーマを選び、講義内で発表します。

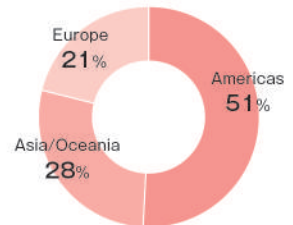
▶ 学際研究 I

英語でエッセイを書くことで、英語での説明能力や文章表現力を学びます。学生が執筆した原稿を教員が添削し、再執筆するサイクルを繰り返します。

▶ Japan Studies I～Ⅶ

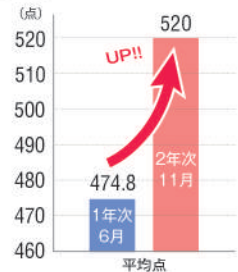
英語で日本を学ぶ講義。宗教思想、日本文学、文化史、日本社会、政治経済の分野があります。

▶ 英語特別クラス所属学生の留学先は、過去5年間の集計ではアメリカ方面が半数を占めています。



英語特別クラス所属学生の留学先
(2015年4月～2020年4月)

▶ TOEFL ITP®テストの演習に特化した「資格英語」という講義があり、2018年度入学の英語特別クラス生は1年半でスコアが平均45.2点アップ。上位10名の平均は535.7点(満点677点)でした。なお、2021年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、TOEFL ITP®の受験機会がありませんでした。



クラスメイトと高め合える2年間

英語特別クラスには「英語を学びたい」という強い意欲を持った学生が集まっているので、お互いに刺激を受けながら高め合うことができます。先生の指導も丁寧で、苦手だった英作文がこの2年間で難なく書けるようになりました。海外の論文から環境問題や政治について考える講義では、国によって課題の捉え方が違うことが分かり、日本語で読むよりずっと理解が深まりました。自分の意見を英語でプレゼンする機会も多く、英語で考える習慣が身につきました。

国際総合政策学科 3年 工藤 和 さん(東京都立代々木高等学校出身)

英語特別クラスの大きな特徴として、「English Showerを浴びる」という点が挙げられます。月曜日から金曜日まで、英語の講義だけで5コマ、それ以外にも国際関係論や国際文化論といった専門教育科目も「英語で」学びます。週末も当然、各講義で出される多くの課題等に取り組むことになります。根本にあるのは、「留学準備」です。留学する前にすること・やるべきことが、このクラスには詰まっています。日本にいるうちに、たくさん英語で「苦労」してみましょう!

国際総合政策学科 熊木 秀行 准教授

